

水子地区の夏祭り

「天王様」と呼ばれる祭りは牛頭天王を祭神とし、人々を疫病から守る夏祭りです。

水子地区では毎年7月15日に近い土曜や日曜に上組の氷川神社、城の下の天王社、石井の八雲社で行われ、いずれの地区でも大人と子どもの神輿、囃子、花万灯が町内に設けられた御酒所をまわります。

上組の氷川神社では、境内に屋台が組まれ、前夜祭である宵宮では「水子上組囃子連」による囃子の奉納があります。この囃子は、江戸時代嘉永年間には伝えられたとされます。

城の下の地区の祭りでは、「水子城の下組囃子連」による囃子がつきます。この囃子は、明治35〜38年にかけて志木の高橋雛吉氏から伝授されたときれ



上組の囃子



城の下組の囃子



同日に行われていた水谷東一丁目町会の夏祭りも御酒所となつて祭りを盛り上げています。



石井の天王様と囃子

「水子石井囃子保存会」による囃子がつきます。この囃子は、江戸時代万延元年(1860年)に三芳町竹間沢から囃子を踊りは竹間沢の神楽師前田太夫から習ったと伝えられ、囃子を学ぶために一年間かかったとの話も残されています。今年も、上組では7月15日(宵宮は14日)、城の下と石井地区では7月14日に天王様の祭りが行われます。毎年、天王様の日は神輿や囃子が練り歩き、水子地区がにぎわいをみせる夏の初めの風物詩となっています。

問合せ／生涯学習課 ☎637

Young 21

題「終わりへ向かう始まり」



吉田 実佳さん
みずほ台小学校 5年

「先生から一言」
何事もいねいに頑張る吉田さん。普段の取組みの成果が作品にも表れました。



題「土地」



浅井 唯奈さん
西中学校 3年

「先生から一言」
作品制作に向かう姿勢は真面目で、想いを込めた作品は多くの人をひきつけています。



人口と世帯数

人口… 107,901人 (前月比 +40人)
(6月1日現在) 男 53,968人 (前月比 +17人)

世帯数… 46,972世帯 (前月比 +27世帯) 女 53,933人 (前月比 +23人)

●編集 総務部秘書広報課 ●発行 富士見市(月1回1日発行)

〒354-8511 富士見市大字鶴馬1800番地1

☎049-251-2711

市ホームページ <http://www.city.fujimi.saitama.jp>

携帯版アドレス <http://www.city.fujimi.saitama.jp/mobile>



携帯版

再生紙使用